中国地方整備局総合評価審査委員会 広島県第一部会 (第11回) 開催結果の概要

1. 日時:令和 3年 2月19日(金) 10:00~11:30

2. 場所: 広島西部山系砂防事務所 会議室(WEB形式)

3. 出席者

部会長: 森脇 武夫【広島工業大学 教授】

委 員: 半井 健一郎 【広島大学大学院 先進理工系科学研究科 教授】

発注者: 三次河川国道事務所、太田川河川事務所、広島西部山系砂防事務所、土師ダム管理所、弥栄ダム管理

所、温井ダム管理所、中国技術事務所

4. 議事次第:

· 審査対象案件(工事)の全体説明

- · 審査対象案件(工事)の個別審査
- · 審査対象案件(業務)の全体説明
- · 審査対象案件(業務)の個別審査
- ・ 落札者決定時の意見聴取に関する報告

5. 審査概要: ※対象案件は別添、総合評価審査部会資料(抜粋)のとおり

(1)審査対象案件(工事)の全体説明

審查対象工事件数 ••• 一般競争入札(総合評価方式)

全 24件

<審査工事件数の内訳>

1) 評価項目・加算点の審査(公告前審査)・・・

6件

総合評価方式【施工能力評価型】内訳

工種	審査件数
一般土木	5件
計	5件

総合評価方式【チャレンジ型】内訳

工種	審査件数
一般土木	1件
計	1件

2)技術提案の審査(入札前審査)・・・・・・

18件

総合評価方式【施工能力評価型】内訳

工種	審査件数
一般土木	1件
維持修繕	17件
計	18件

総合評価方式【チャレンジ型】内訳

工種	審査件数
_	0件
計	0件

(2)審査対象案件(業務)の全体説明

審查対象業務件数・・・

全 17件

<審査業務件数の内訳>

1)評価項目・加算点の審査(公告・公示前審査)・・・

11件

発注契約方	式	業務種別	審査件数
簡易公募型 プロポーザル方式	総合評価型	土木関係建設 コンサルタント業務	4件
簡易公募型 プロポーザル方式	総合評価型	地質調査業務	1件
簡易公募型競争入札 •総合評価落札方式	簡易型	土木関係建設 コンサルタント業務	3件
簡易公募型競争入札 •総合評価落札方式	簡易型	地質調査業務	2件
簡易公募型競争入札 ·総合評価落札方式	簡易型	補償関係コンサルタント業務	1件
	計		11件

2)評価項目・加算点の審査(特定・入札前通知前審査)・・・

6件

発注契約方	式	業務種別	審査件数
簡易公募型 プロポーザル方式	総合評価型	土木関係建設 コンサルタント業務	1件
簡易公募型 プロポーザル方式	総合評価型	補償関係コンサルタント業務	1件
簡易公募型競争入札 •総合評価落札方式	簡易型	土木関係建設 コンサルタント業務	4件
	計		6件

(3) 落札者決定時の意見聴取に関する報告

報告工事件数 ••• 一般競争入札(総合評価方式)

全 1件

• 施工能力評価型

1件

チャレンジ型

0件

報告業務件数・・・ (総合評価落札方式)

全 4件 (R3.1.27~R3.1.29 開札分)

総合評価審查委員会資料(抜粋)

資料-1

令和2年度 広島県第一部会(第11回)

審査対象工事一覧表

令和3年2月19日

	1 201	- 030		は主点街旦エデされり																										
総合評価審査委員会重点審査工事No												①施工体制	k		②企業	きの施工実績	③技能者 の従事計 画	4	【休2日	⑤ ICT 活用	① ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	⑧地域精通:				定技術者				
委				工事名			I		施工計画			ア) イ)	7)	1)	ウ)	エ) オ)	7)	ア)	1)	ア)		7)		ア) イ)	ウ) コ	こ) オ) :	カ)キ) (2)		
(会重点審査 No	1	事 務 所	工事種別	公 信 財 利	入札方1	評価型区分	CT活用工事	施工体制確認型		加算点の合計	施工体制を除く全て	品質確保の実効性				全管理優良勝負者表彰の活用で請表彰企業の活用をはいるという。		週休2日履行実績	週休2日実施宣言	ICT活用実績	有効な新技術の活用		企業の能力等	同種工事の実績	良技術者表記	D) 雑続教育(CPD)	I C T 活用) は生技所書話用足進り 舗装施工管理技術者	技術者の能力等	#
*			<i>x</i>	工事概要	, ~	分	発注方式	を記		計	く 全 て	実 保の確実性 単	被	別の2年間	制度) 素配定:	請負者表彰 来の活用	おおります。	安積	直言	被	帯の活用	・地域貢献	Ħ	工事成績	彩者表彰/-	PD)	美	理技術者	#	考
				工事の特性					参加资格					の平均成績	制度(ゴー	o / 表中 単					異	度			安全管理優					
1	三次国道所	河川 事務	一般 土木 C	河川 令和3年度江の川日下地区堤防強化工事																										
2	三次国道所	河川事務	一般 土木	河川 令和3年度江の川三次地区堤防強化工事																										
3	太田川事	川河務所	一般 土木 C	河川 令和3年度太田川八木地区外堤防強化工事																										
4	太田川事	川河務所	一般 土木 C	○ 河川 令和3年度根谷川可部南地区河床整備他工事																										
Ę	太田川事	川河務所	一般 日 十 C	○ ○ 河川 ○ 令和3年度太田川観音新町地区高潮堤防第5工事																										

◆公告前の審査【チャレンジ型】対象工事一覧

1	4	12100000												①施工	体制		業の施 実績	③ 地 域				術者の能			
111111111111111111111111111111111111111	e E E				工事名	公生				施工	施工計画	ba	施工	7) 品 質 確	施工体	ァ) 同 種 エ	イ) 成同 績じ エ	精通度	企業	ア) 同種工事	イ) 同 種 エ	ウ) 3 継 続 教	近隣地域	技術	
	EX No.	事 務 所 名	工 事 種 別	ランク	工事概要	公告時期(月)	入札方式	評価 型区 分	難易度			算点の合品	体制を除く	保の実効性	制確保の確	事の実績	種類の2	・地域貢献度	企業の能力等	事の実績	事の工事は	c c	で	者の能力等	備
Ī					工事の特性					型	参加資格	āl	全 て	111	唯実性		2年間の平均	度	āl		成績	D	=	BH	考
																	均								
	1	太田川河川 事務所	一般土木	C 川	令和3年度三篠川上深川地区護岸他工事																				

	1 2.1-	.avc. or	<u>6 </u>	777	, ,,, ,	工事名			1	2	李②		加 ⑤	点 用⑥	(7)	(0)	a	1		技	入	競争 資格 社	参加 ·不可		評価点		
合評価審						— + 107 T			①施工体制	②企業の施工実績	者又は建設	④週休2日	① I C T活用	円)の技術は	⑦維持工事の受注実績	8地域精通度。	9配置予定技術者			技術資料提出者数	入札参加資格者数						
査委員会	0.	事 務 所 名	工事種別	ランク	区分	工事概要	評価型区	難易度	.,,,	工実績	従事計画		事	カ	の受注実	度・地域	技術者の	合計	技術提案、施工計画 【求めた技術提案】	者数		 眾争参加资	施工計画		_		備考
総合評価審査委員会重点審査工事N		名	751)			工事の特性	分				(登録基幹技能		(生産性向上)	(有効な新技術の活	績	・地域貢献度	の能力	äΤ			(欠格者を除く数)	競争参加資格不可社数	画不可社数	平均点	最高点	最低点	
					_	令和2年度尾道・松江自動車道竹地谷中改良工事																					
1	三国所	次河川 道事務	一般土 木	С	道	工事延長L=320m ・道路土工 1式(掘削 V=24,600㎡) ・法面工 1式 ・排水構造物工 1式 ・舗装工 1式 ・道路付属施設工 1式 ・構造物撤去工 1式 ・仮設工 1式	Ⅱ型	Ⅱ切土工	30	12	1	3	1		2	1	20	70	_								
						-																					
2	三国所	坦事仂	維持修繕		公園	 令和3年度備北丘陵公園維持工事 ・舗装版撤去 A=2,300m2 ・7スファル・舗装(自動車園路T=50) A=1,800m2 ・7スファル・舗装(自動車園路T=40) A=500m2 ・防草コンクリート N=100㎡ ・区画線 L=2,400m ・転落防止柵 L=300m ・応急処理作業工 N=1式 ・高木植栽 N=10本 ・公園施設撤去工 N=1式 	Ⅱ型	Ⅱ公園維持	30	13		3			2	2	20	70	_								

	Z 1.3	表において、◎ I	は里女田旦	L # 1	で小	1	T 1	1	1																		
総合						工事名			① 施	② 企	者③ 又技	④ 週 休	加 ⑤ I	点 用⑥ ○企	⑦ 維	⑧ 地	⑨ 配			技術資	入	競争参	可		評価点		
評価審査委員会	No.	事務所名	工事種別	ランク	区分	工事概要	評価型区	難易安	①施工体制	②企業の施工実績	ス事タ計	休 2 日	CT活用工事	用)の技術力(大	⑦維持工事の受注実績	⑧地域精通度・地間	配置予定技術者の能力	合計	技術提案、施工計画 【求めた技術提案】	技術資料提出者数	札参加資格者数(競争参加	Ē 				備考
総合評価審査委員会重点審査工事		名	別			工事の特性	区 分	度			一)		(生産性向上)	(有効な新技術の活	美績	地域貢献度	の能力	計			(欠格者を除く数)	競争参加資格不可社数	 	≖均点	最高点	最低点	
	3	三次河川国道事務所	維持修繕		河	令和2年度江の川上流三次管内維持工事 緊急時対応工 1式 除草工 (除草) A=1,032,000m2 堤防養生工 (伐木・伐竹) A=5,000m2 河川整正工 (掘削) V=500m3 護岸補修工 (間知 ブロック張) A=500m2 堤防天端舗装工 A=500m2 法面補修工 1式 清掃工 1式 付帯工 1式 仮設工 1式	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	□河川維持管理	30	11		3			2	4	20	70	_								
	4	三次河川 国道事務 所	維持修繕		河	令和2年度江の川上流吉田管内維持工事 緊急時対応工 1式 除草工(除草) A=828,000m2 堤防養生工(伐木・伐竹) A=2,500m2 堤防大型(掘削) V=200m3 護岸補修工(間知ブロック張) A=500m2 堤防天端舗装工 A=300m2 法面補修工 1式 付帯工 1式 仮設工 1式	Ⅱ型	Ⅱ河川維持管理	30	11		3			2	4	20	70	_								

	ኛ ቦፈ T	表において、◎	は里安蚕箕	1	を示	9 		1														** *					
総						工事名			1	2	者③ 又技	4	5	点 用⑥	7	8	9			技術	入札	競争 資格 社	参加 不可 数		評価点		
総合評価審査委員会重点審査工事	No.	事務所名	工事種別	ランク	区分	工事概要	評価型区分	難易度	①施工体制	②企業の施工実績	は建設マスタ	④ 週休 2日	ICT活用工事	用)	⑦維持工事の受注実績	⑧地域精通度•地	配置予定技術者	슴	技術提案、施工計画 【求めた技術提案】	技術資料提出者数	数		施工計				備考
会重点審査工事		//名	別	ク	,,,	工事の特性	分分	度			一)		(生産性向上)	(有効な新技術の活	実 績 	地域貢献度	の能力	合計	[AU/LIXINIER]		(欠格者を除く数)	競争参加資格不可社数	画不可社数	平均点	最高点	最低点	
						令和2年度灰塚ダム維持工事																					
	5	三次河川 国道事務 所	維持修繕	_	河川	- 緊急時対応工 1式 - 河川土工 1式 - 河川土工 1式 - 代木工 1式 - 管理用施設修繕工 1式 - 周辺施設整備工 1式 - 除草工 1式 - 清掃工 1式	Ⅱ型	Ⅱダム維持管理	30	13		3			2	2	20	70	_								
						_																					
	6	三次河川 国道事務 所	維持修繕	_	道路	中和3年度国道54号三次保守工事 工事延長L=61.6km ・巡視、巡回工 1式 ・舗装工 1式 ・道路清掃工 1式 ・降雪工 1式 ・仮設工 1式 ・除雪工 1式 ー	Ⅱ型	Ⅱ道路維持管理	30	13		3			2	2	20	70	_								
	7	三次河川 国道事務 所	維持修繕	_	道路		Ⅱ型	Ⅱ道路維持管理	30	13		3			2	2	20	70	_								

	ж r-	表において、©	16里女併日	. <u>_</u>	Z /\	工事名			① 施	2	者③又技は記	④ 週 休	加 ⑤ I	点 用⑥	⑦ \$##	8	9			技術	入札台	競争	参加 不可 数		評価点		
総合評価審査委員会重点審査工事	No.	事務所名	工事種別	ランク	区分	工事概要	評価型区	難易度	①施工体制	②企業の施工実績	建設マスタ	休 2 日	CT活用工事	用)の技術力(お	⑦維持工事の受注実績	8地域精通度・地域	⑨配置予定技術者(合計	技術提案、施工計画 【求めた技術提案】	員料提出者数	入札参加資格者数(競争参加	施工計				備寿
云重点審査工事		名	別			工事の特性	分	及			一) 金録基幹技能		(生産性向上)	有効な新技術の活	美	地域貢献度	の能力	計			(欠格者を除く数)	資格不	画不可社数	平均点	最高点	最低点	
						令和3年度尾道松江線南部保守工事																					
	8	三次河川国道事務所	維持修繕	_	道路	工事延長L=43.1km ・巡視、巡回工 1式 ・舗接工 1式 ・舗接工 1式 ・道路情報を工 1式 ・道路清掃工 1式 ・ 適路清掃工 1式 ・ 除章工 1式 ・ に 急処理工 1式 ・ に で 急処理 1式 ・ 除雪工 1式	Ⅱ型	Ⅱ道路維持管理	30	13		3			2	2	20	70	_								
	9	三次河川 国道事務 所	維持修繕	_	道路	令和3年度尾道松江線中部保守工事 工事延長L=39.0km ・巡視、巡回工 1式 ・舗路大工 1式 ・道路付照補修工 1式 ・道路清掃工 1式 ・除草工 1式 ・応の設工 1式 ・除雪工 1式 ・除雪工 1式	Ⅱ型	Ⅱ道路維持管理	30	13		3			2	2	20	70	Н								

	を表において、◎	は主女併旦	<u>.⊥∌₹/</u>								加	点						++	,	競争	参加不可		評価点		
総合				工事名			① 施	② &	者③ 又技	④ 週 休	⑤ I	用⑥	7	8	9 西			技術次	人札会	資格 社	不可 数				
総合評価審査委員会重点審査工事No	事務所名	工事種別	ランク	工事概要	評価型区分	難易度	①施工体制	②企業の施工実績	は建設マスタ	() () () () () () () () () ()	CT活用工事	用)の技術力(大	⑦維持工事の受注実績	⑧地域精通度・地1	⑨配置予定技術者の	合計	技術提案、施工計画 【求めた技術提案】	技術資料提出者数	入札参加資格者数(競争参加	施工計				備
医重点審査工事	名	別		工事の特性	6分	皮			一) 登録基幹技能		(生産性向上)	(有効な新技術の活	美 績	地域貢献度	の能力	計			(欠格者を除く数)	競争参加資格不可社数	画不可社数	平均点	最高点	最低点	Ш
				令和 2 年度太田川己斐維持工事																					
10	太田川河川事務所	維持修繕	ټټ ار —	緊急時対応エ1式 訓練和イミス 法債 動物で 記式 機 間が で で で で で で で で の の で の で の で の で の で	Ⅱ型	Ⅱ河川維持管理	30	11		3			2	4	20	70	_								
				_																					\vdash
11	太田川河川事務所	維持修繕	— ji	令和2年度太田川大芝維持工事 緊急時対にエ1式	Ⅱ型	Ⅱ河川維持管理	30	11		3			2	4	20	70	_								

	表において、 ()			工事名			①施工体制	② 企 業	者③又技は能	④ 週 休	⑤ I C	点 用⑥)企業	⑦ 維 持	8 地域	9配置			技術資料	入札参加	競争資格社	参加不可数		評価点		
価審査委員 No	事務所名	工事種別	ランク	工事概要	評価型区	難易度	体制	②企業の施工実績	建設マスタ	日	T活用工事	用)	⑦維持工事の受注実績	⑧地域精通度·地域貢献度	⑨配置予定技術者の能力	合	技術提案、施工計画 【求めた技術提案】	技術資料提出者数	入札参加資格者数(競争参加	施工計				備
総合評価審査委員会重点審査工事No	名	別	2 7	工事の特性	区 分	度			,—)		(生産性向上)	(有効な新技術の活	実 績	域貢献度	の能力	合計			(欠格者を除く数)	競争参加資格不可社数	:画不可社数	平均点	最高点	最低点	
12	太田川河川事務所	維持修繕	— 河川		Ⅱ型	11河川維持管理	30	11		3			2	4	20	70	_								
13	太田川河川事務所	維持修繕	— 河川	令和2年度太田川加計維持工事 緊急時対応工1式 訓練工1式 堤防直接修工1式 堤防面補補補工1式 構造物補和工1式 構造相対の工1式 構造関数とでは、式 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	Ⅱ型	Ⅱ河川維持管理	30	11		3			2	4	20	70	_								

			は里安番:			工事名			①施工体制	②企業の施工	者③又技能	④ 週 休	加 ⑤ I C	点 用⑥)業の	⑦維持	⑧地域精通度	9配置			技術資料提出者数	入札参加資格者数	競争参 資格7 社数	「可		評価点		
審査委員会	No.	事 務 所	工事種別	ランク	区分	工事概要	評価型区	難易度	制	の施工実績	建設マスター	2日	T活用工事	業の技術力(有	⑦維持工事の受注実績		配置予定技術者の能力	合計	技術提案、施工計画 【求めた技術提案】	提出者数		競争参加	施工計				備考
総合評価審査委員会重点審査工事		名	別			工事の特性	分	IX			-) 登録基幹技能		(生産性向上)	(有効な新技術の活	績	地域貢献度	能力	計			(欠格者を除く数)	競争参加資格不可社数	施工計画不可社数	平均点	最高点	最低点	
						令和 2 年度小瀬川維持工事																					
	14	太田川河川事務所	維持修繕	_	- 河川	緊急時対応エ1式 訓練工1式 現練工1式 提防面補 環本 選出 報子 報子 報子 報子 報子 報子 報子 報子 報子 報子 報子 報子 報子	Ⅱ型	Ⅱ河川維持管理	30	11		3			2	4	20	70	-								
	15	太田川河川事務所	維持修繕	-	. 河川	令和3年度太田川管内堤防管理作業 除草工 A = 約1,700,000m2 植栽維持工 1 式	Ⅱ型	Ⅱ河川維持管理	30	13		3			2	2	20	70	-								
						令和2年度土師ダム周辺維持工事																					
	16	土師ダム管理所	維持修繕	_	ダ ム	緊急時対応工 1式 除草工 約127,000m2 清掃工 1式 河川土工 約3,000m3 堤防養生工 約3,000m2 防護柵工 200m コンクリートエ 1式 撤去物処理工 1式 仮設工 1式	Ⅱ型	Ⅱダム維持管理	30	13		3			2	2	20	70	_								

		表において、©	V-20H			工事名			① 施	② 企	者③ 又技は能	④ 週	⑤ I	点 用⑥ ○企	⑦ 維	8 地	9配			技術資	入札参加	競争参加 資格不可 社数	ī	評価点		
評価審査委員?	No.	事務所名	工事種別	ランク	区分	工事概要	評価型区	難易度	①施工体制	②企業の施工実績	建設マスタ	④ 週休 2 日	CT活用工事	用)の技術力(⑦維持工事の受注実績	8) 地域精通度 · 地	⑨配置予定技術者	숌	技術提案、施工計画 【求めた技術提案】	技術資料提出者数		競争参加				備考
総合評価審査委員会重点審査工事		/名	別	9	,,	工事の特性	分分	度			一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一)一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一		(生産性向上)	(有効な新技術の活	実績	地域貢献度	の能力	合計	PANAL MARKAT		(欠格者を除く数)	競争参加資格不可社数	-16	最高点	最低点	
						令和2年度弥栄ダム周辺維持工事		п																		
	17	弥栄ダム管 理所	維持修繕	_	ダム	・除草工 1式(除草A=21,000㎡) ・堤防養生工 1式(伐木A=10,000㎡、伐竹A=1,000㎡) ・清掃工 1式 ・植栽維持工 1式 ・応急処置工 1式	Ⅱ型	ダム維持管理	30	13		3			2	2	20	70	_							
						令和2年度温井ダム周辺維持工事 緊急時対応エ 1式																				
	18	温井ダム管 理所	維持修繕	_	ダム	除草工 1式 (除草A=84,100㎡) 施設修繕工 1式 (埃本A=10,000㎡) 提防養生工 1式 (伐木A=10,000㎡) 路面補修工 1式 1式 (散在塵芥処理A=30,000㎡、水面清掃 1式) 植栽維持工 1式 (剪定A=4,500㎡) 応急処理工 1式 仮設工 1式	Ⅱ型	Ⅱダム維持管理	30	13		3			2	2	20	70	_							

資料一3

令和2年度 広島県第一部会 (第11回)

審查対象業務一覧表

令和3年2月19日

◇【簡易公募型プロポーザル方式】 評価項目及び評価点 (公示前審査)

	事務所名			入	、札参	加者の	の評価	点(選	定・指	名段隊	皆)														技術	行提案	書等	の評	面点(特定・	入札	段階)									
																		予定	技術	の経	験及	び能え	ל									ŧ	技術提案	等の適切	7性						
	業務名		参加表明 験及で	明者の紹 び能力	Z Ė	予2		技術を び能え	者の経順 力	険	業務	能务		予定	管理技	支術者	が経	経験及	び能	予	定照		所者の 能力	経験及	ぴ			実	施方	針		評価	評価	テーマ I		評価テーマI	I				
	業務種別	公示	資格・ 実績	成績・ 表彰					績·表		施格	# (H)		資材	各·実	績	成	뉞績•	表彰	資	格·爭	E 績	成組	₹·表彰				・実施	方針 フロ- ・その	-		テーマ									
NO	業務概要	時期(月)	術 登 録 類	業務成績	小計	技術者資格	業務実績	青 成 園 績	表彰	従事期間	ト 計	(亥当片)の易介は月曜日	合計	技術者資格	業務実績		業務成績		従事期間	技術者資格	業務実績	地域精通度	業務成績	従事期間	Р	小計	務理	手順(フロー)	施手順へ	域	小計	評価テーマ間の整合性	决 容]	評価小計	内容	評価小計	小計		備考	考

◇簡易公募型プロポーザル方式

	三次河川国道事務所													
1	令和3年度尾道松江線水文調査検討業務													
	土木関係建設コンサルタント業務													
	三次河川国道事務所													
2	令和3年度江の川治水計画他検討業務													
	土木関係建設コンサルタント業務													
	太田川河川事務所													
3	令和3年度太田川上流域施設改良調査検討業務													
	土木関係建設コンサルタント業務													
	太田川河川事務所													
4	令和3年度太田川上流域断層調査業務													
	地質調査業務													
	太田川河川事務所													
5	令和3年度太田川事前放流効果算定検討業務													
	土木関係建設コンサルタント業務													

	事務所名			入札参加者の評価点((選定·指名段階)				技術提案	書等の評価点(特定・入札段階)							
				A CARD NO DI AND I IMM	ACAC III UTANII/		予定打	技術者の経験及び	能力		技術提	是案等の適切	性				
	業務名		参加表明者の経 験及び能力	予定管理技術者の経験 及び能力	予定照査技術者の経 験及び能力 業 務		予定管理技術者の経験及び	予定照査(験	(担当)技術者の経 (及び能力	実施方針	評価	評価テーマ	I 評価テー	- ▽ Ⅱ			
	業務種別	公	資格・ 成績・ 実績 表彰	資格·実績 成績·表彰			資格·実績 成績·表	彰 資格·実績	i 成績·表彰	実施方針 ・実施フロー ・工程・その他	テーマ						
NO	業務概要	公示時期(月)	技術登録部門同種・類似業務の実績表彰	技術者資格 計計	技選業選雇選業 制 (該 定務) (該 定等) (該 分 資) (該 分 資) (該 分 人 (該 分 人 (該 分 の 人 () 人 () 人 () 人 () 人 () 人 () 人 () 人	合計	技術者資格	在 C 技術者資格 業務実績 格	2 業務成績 長彰 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	その他(知識) 実施手順(東務量把握) 実施手順(フロー) 東市手順(フロー)	評価テーマ間の整合性	内容	評価小計	評 価 小 計	合計	評価割合	備者
〉簡易:	公募型競争入札 総合評価落札方式(簡易型)					•	-			<u> </u>							
	太田川河川事務所										$\top /$		/				
1	令和3年度太田川草津地区外耐震対策詳細設計業務										/						
	土木関係建設コンサルタント業務										$\mathbb{V}_{\mathbb{L}}$						
	太田川河川事務所	******									1/		/	4			
											1 / 1	/	/	1 1 1	1		

	太田川河川事務所									
1	令和3年度太田川草津地区外耐震対策詳細設計業務							/ $/$ $ $		1
	土木関係建設コンサルタント業務						$\parallel \parallel$			
	太田川河川事務所									
2	令和3年度根谷川可部地区堤防質的対策詳細設計業務							/ /		1
	土木関係建設コンサルタント業務						/			
	太田川河川事務所									
3	令和3年度古川古市地区堤防質的対策詳細設計業務							/ /		li .
	土木関係建設コンサルタント業務						/			1
	太田川河川事務所									
4	令和3年度太田川上流域地質調査その1業務							/ /		li .
	地質調査業務									
	太田川河川事務所									
5	令和3年度太田川上流域地質調査その2業務						11,	/ /		li .
	地質調査業務						/			li .
	広島西部山系砂防事務所									
6	令和3年度広島西部山系管内砂防事業補償説明等業務							/ /		li .
	補償コンサルタント業務						$\parallel \parallel$			l l

◇【公募型/簡易公募型プロポーザル方式】参加表明書/技術提案書の評価一覧表 (特定前審査)

	事務所名				参为	ロ表明書の	評価			技術提案	書の評価			
	業務名	公示	評価テ-	-マ内容	(公募型	·簡易公募	型の場合)		技		評価ウ	エート		
N0	業務種別	小時期			参加	要 件 なを	事	提技 出術 要提	術 提 案		提出された	≿技術提案	書の評価	備 考 (ページ・番号)
	業務概要	月)	評価テーマ①	評価テーマ②	表明者数	あ者等にい	由	請案 者書 数の	提 出 者 数	満点	平均	最高	最低	

◇簡易公募型プロポーザル方式

※中段:最高・最低得点者の技術提案得点を示す。
※下段:技術提案の最高・最低得点を示す。

	三次河川国道事務所								
	令和2年度江の川上流水防体制支援システム検討業務		江の川上流の地形や洪						
1	土木関係建設コンサルタント業務	1	水特性を踏まえた洪水時 の河川監視の着眼点に	-					
	本業務は、江の川水系江の川上流、神野瀬川、馬洗川、西城川(国管理区間) における洪水時の河川状況監視等水防体制の効率化の検討を行い、水防支援 システムの構築を行うものである。		ついて						
	太田川河川事務所								
	令和3年度太田川漁業補償調査等業務		M-M-16 1 - 25 - 5						
2	補償関係コンサルタント業務	12	漁労調査実施上の留意 点	_					
	太田川高潮堤防外の事業施工が漁業に及ぼす影響について、漁業の操業実態及び漁獲高の実態等を調査し、その調査結果に基づく損失補償額の査定を 行う業務である。								

	事務所名						参加表明書	の評価			技術提案	書の評価			
	業務名	公二	評価	テーマ		(公募	₹型・簡易公募	募型の場合)		技		評価「	ウェート		
10	業務種別	小時期(評 価 割 一	参加	要 件 なを	事	提技 出術 要達	術 提 案		提出され	た技術提案	書の評価	備 考(ページ・番号
	業務概要	月)	評価テーマ①	評価テーマ②		表明者数	い者等してい	由	請案 者書 数の	提出者数	満点	平均	最高	最低	
◇簡易公募型	競争入札(総合評価落札)方式 簡易型	1 11			11								術提案得点		
	三次河川国道事務所														
-	合和2年度三次河川国道事務所管内道路防災点検業務														
	令和2年度三次河川国道事務所管内道路防災点検業務 土木関係建設コンサルタント業務	12	-	-	1:1										
本業務は、三次		_	-	-	1:1										
本業務は、三次	土木関係建設コンサルタント業務 可川国道事務所管内の国道54号及び尾道松江線における防災点検及	_	-	-	1:1										
本業務は、三次	土木関係建設コンサルタント業務 可川国道事務所管内の国道54号及び尾道松江線における防災点検及 物点検を行う業務である。	_	-	-	1:1										
本業務は、三次	土木関係建設コンサルタント業務 可川国道事務所管内の国道54号及び尾道松江線における防災点検及 物点検を行う業務である。 太田川河川事務所	_	-	-	1:1										

	び道路土工構造物点検を行う業務である。								
	太田川河川事務所								
	令和2年度太田川·小瀬川護岸等変状調査評価業務								
2	土木関係建設コンサルタント業務	12	_	_	1:1				
	本業務は、太田川・小瀬川の維持管理を適切かつ適正に遂行することを目的として、護 岸等河川管理施設の点検結果による変状等の程度を把握し、必要な対策工法等を検討 するものである。								
	広島西部山系砂防事務所								
	令和2年度広島西部山系伴中畑砂防堰堤設計その1業務								
3	土木関係建設コンサルタント業務	12	_	_	1:1				
	本業務は、伴中畑地区(1-9-361渓流、1-9-362隣渓流)において砂防堰堤予備設計を行う業務である。	ř							
	広島西部山系砂防事務所								
	令和2年度広島西部山系伴中畑砂防堰堤設計その2業務								
4	土木関係建設コンサルタント業務	12	_	_	1:1				1

本業務は、伴中畑地区(1-9-991渓流、1-9-992渓流、1-9-993渓流、1-9-5039渓流、1-9-360渓流)において砂防堰堤予備設計を行う業務である。